

事業計画（宮城県気仙沼市）

1. 海岸対策

① 海岸の状況

市内の地区海岸数	58地区海岸
被災した地区海岸数	49地区海岸
応急対策を実施した地区海岸数	17地区海岸
本復旧を実施する地区海岸数	49地区海岸

② 堤防高

平成23年9月9日に堤防高を公表[※]。

唐桑半島東部 : T. P. 11.3m (対象津波：明治三陸地震)

唐桑半島西部① : T. P. 11.2m (対象津波：明治三陸地震)

唐桑半島西部② : T. P. 9.9m (対象津波：明治三陸地震)

気仙沼湾 : T. P. 7.2m (対象津波：明治三陸地震)

気仙沼湾奥部 : T. P. 5.0m (対象津波：明治三陸地震)

大島東部 : T. P. 11.8m (対象津波：明治三陸地震)

大島西部 : T. P. 7.0m (対象津波：明治三陸地震)

本吉海岸 : T. P. 9.8m (対象津波：明治三陸地震)

※ 公表した堤防高を基本に、環境保全、周辺環境との調和、経済性、維持管理の容易性、施工性、公衆の利用等を総合的に考慮して決定する。

③ 復旧の予定

復旧する施設の概要計画については、平成23年12月までに策定済み。

これに基づく本復旧工事の実施については、復興計画を踏まえ、他の事業との調整等を進めながら今後決定する。

本復旧工事の完了については、まちづくりや産業活動に極力支障が生じないよう、計画的に復旧を進め概ね5年での完了を目指す。

④ 平成23年度における成果

著しく背後の安全度が低下している区間等から優先し、

- ・全ての被災した地区海岸において、平成23年12月までに復旧する施設の概要計画を策定[※]した。

※ 概要計画策定とは、災害査定のための概略設計の完了をもっていう。

⑤ 平成24年度の成果目標

- ・ 13 地区海岸において、本復旧工事の着工※を目指す。

※ 工事着工とは、復旧工事の工事契約等をもっていう。

⑥ その他

- ・ 地区海岸毎の計画等については別添一覧表に記載。
- ・ 復興計画策定に際しては、最大クラスの津波（レベル2）も考慮し、必要に応じ、津波浸水シミュレーション等を活用した支援を実施。

海岸保全施設の復旧にかかる事業計画

市町村	地区海岸名	堤防護岸延長(m)	主な施設	施設の高さ(T.P)		応急対策	復旧の予定						H23予算での実施内容	H24年度の実施内容等	その他の場合に詳細を記載	
				被災前現況高(m)	被災後復旧高(m)		概要計画策定	詳細計画策定	左記の実施状況	工事着工	左記の実施状況	工事完了				左記の実施状況
気仙沼市	中井地(神止)	734	護岸	4.50	4.50	—	H23.11	H24	策定予定	H24	着工予定	H25以降	完了予定	概略設計	本工事	
気仙沼市	中の浜	320	護岸, 突堤	4.50	4.50	—	H23.11	H24	策定予定	H24	着工予定	H24以降	完了予定	概略設計	本工事	
気仙沼市	社松	150	護岸	4.20	4.20	—	H23.11	H24	策定予定	H24	着工予定	H25以降	完了予定	概略設計	本工事	
気仙沼市	船尻	127	護岸, 離岸堤	4.50	4.50	—	H23.11	H24	策定予定	H25	着工予定	H25以降	完了予定	概略設計	背後の復興計画の策定・調整等	
気仙沼市	鶴ヶ浦(三の浜)	487	護岸	3.00	3.00	—	H23.11	H24	策定予定	H24	着工予定	H24以降	完了予定	概略設計	本工事	
気仙沼市	田の尻	277	護岸	4.00	4.00	—	H23.11	H24	策定予定	H25	着工予定	H25以降	完了予定	概略設計	背後の復興計画の策定・調整等	
気仙沼市	横沼	122	護岸	4.50	4.50	—	H23.11	H24	策定予定	H25	着工予定	H25以降	完了予定	概略設計	背後の復興計画の策定・調整等	
気仙沼市	登米沢	820	護岸, 離岸堤, 突堤	4.50	4.50	—	H23.11	H24	策定予定	H24	着工予定	H25以降	完了予定	概略設計	本工事	
気仙沼市	鮎立漁港	634	護岸	2.42	9.90	—	H23.11	H25.3	策定予定	H25.4	着工予定	H28.3	完了予定	概略設計	背後の復興計画の策定・調整等	
気仙沼市	松岩漁港	671	防潮堤	3.12	7.20	—	H23.11	H25.3	策定予定	H25.4	着工予定	H28.3	完了予定	概略設計	背後の復興計画の策定・調整等	
気仙沼市	波路上漁港	1,854	護岸	4.52	7.20	完了	H23.11	H25.3	策定予定	H25.4	着工予定	H28.3	完了予定	・応急復旧 概略設計	背後の復興計画の策定・調整等	
気仙沼市	浦の浜漁港	352	防潮堤, 護岸	3.11	7.80	—	H23.11	H25.3	策定予定	H25.4	着工予定	H28.3	完了予定	概略設計	背後の復興計画の策定・調整等	
気仙沼市	気仙沼漁港	3,315	防潮堤, 護岸	3.11	7.20	完了	H23.11	H25.3	策定予定	H25.4	着工予定	H28.3	完了予定	・応急復旧 概略設計	背後の復興計画の策定・調整等	
気仙沼市	只越漁港	221	護岸	6.12	11.30	完了	H23.10	H24.12	策定予定	H25.4	着工予定	H28.3	完了予定	・応急復旧 概略設計	地権者等との調整	
気仙沼市	神止浜漁港	85	護岸	4.42	4.42	完了	H23.12	H24.11	策定予定	H24.12	着工予定	H28.3	完了予定	・応急復旧 概略設計	本工事	

市町村	地区海岸名	堤防護岸延長(m)	主な施設	施設の高さ(T.P)		応急対策	復旧の予定						H23予算での実施内容	H24年度の実施内容等	その他の場合に詳細を記載	
				被災前現況高(m)	被災後復旧高(m)		概要計画策定	詳細計画策定	左記の実施状況	工事着工	左記の実施状況	工事完了				左記の実施状況
気仙沼市	宿舞根漁港	1,986	護岸	3.22	9.90	完了	H23.10	H24.12	策定予定	H25.4	着工予定	H28.3	完了予定	・応急復旧 ・概略設計	地権者等との調整	
気仙沼市	鶴ヶ浦漁港	1,335	護岸、防潮堤	2.46	9.90	—	H23.10	H24.12	策定予定	H25.4	着工予定	H28.3	完了予定	・概略設計	地権者等との調整	
気仙沼市	川原漁港	1,130	防潮堤	4.52	7.20	—	H23.10	H24.12	策定予定	H25.4	着工予定	H28.3	完了予定	・概略設計	地権者等との調整	
気仙沼市	横沼漁港	334	防潮堤、護岸	5.12	5.12	完了	H23.10	H24.12	策定予定	H25.4	着工予定	H28.3	完了予定	・応急復旧 ・概略設計	一定の安全確保がされているため他地区を優先	
気仙沼市	駒形漁港	291	防潮堤	4.50	7.00	—	H23.10	H24.12	策定予定	H25.4	着工予定	H28.3	完了予定	・概略設計	地権者等との調整	
気仙沼市	要害漁港	559	防潮堤	4.12	7.00	—	H23.10	H24.12	策定予定	H25.4	着工予定	H28.3	完了予定	・概略設計	一定の安全確保がされているため他地区を優先	
気仙沼市	土台磯漁港	80	護岸	4.52	4.52	—	H23.12	H24.12	策定予定	H25.4	着工予定	H28.3	完了予定	・概略設計	一定の安全確保がされているため他地区を優先	
気仙沼市	荒谷前	159	堤防、護岸	5.50	11.30	完了	H23.11	H24.12	策定中	H25.9	着工予定	H28.3	完了予定	・応急復旧 ・概略設計、詳細設計	背後の復興計画の策定・調整等 地権者等との調整	
気仙沼市	稲村浜	217	護岸	4.50	4.50	—	H23.10	H24.8	策定中	H25.9	着工予定	H28.3	完了予定	・概略設計、詳細設計	背後の復興計画の策定・調整等 地権者等との調整	
気仙沼市	後馬場	188	堤防、護岸	6.10	11.30	完了	H23.11	H24.8	策定中	H25.9	着工予定	H28.3	完了予定	・応急復旧 ・概略設計、詳細設計	背後の復興計画の策定・調整等 地権者等との調整	
気仙沼市	高石浜	107	護岸、離岸堤	4.50	4.50	完了	H23.10	H24.8	策定中	H25.9	着工予定	H28.3	完了予定	・応急復旧 ・概略設計、詳細設計	背後の復興計画の策定・調整等 地権者等との調整	
気仙沼市	栃浜	—	突堤、離岸堤	2.50	—	—	H23.10	H24.8	策定中	H24.12	着工予定	H26.9	完了予定	・概略設計、詳細設計	本工事	
気仙沼市	西舞根貝浜	256	護岸	3.20	3.20	完了	H23.10	H24.8	策定中	H25.9	着工予定	H28.3	完了予定	・応急復旧 ・概略設計、詳細設計	背後の復興計画の策定・調整等 地権者等との調整	
気仙沼市	藤浜	—	離岸堤	—	—	—	H23.11	H24.7	策定中	H24.9	着工予定	H26.9	完了予定	・概略設計、詳細設計	本工事	
気仙沼市	田の浜	84	堤防、護岸	2.50	9.90	—	H23.11	H24.12	策定中	H25.9	着工予定	H28.3	完了予定	・概略設計、詳細設計	背後の復興計画の策定・調整等 地権者等との調整	
気仙沼市	日向貝	263	護岸	3.20	3.20	完了	H23.10	H24.8	策定中	H25.9	着工予定	H28.3	完了予定	・応急復旧 ・概略設計、詳細設計	背後の復興計画の策定・調整等 地権者等との調整	
気仙沼市	片浜	694	堤防、護岸	3.40	7.20	—	H23.12	H24.12	策定中	H25.9	着工予定	H29.3	完了予定	・概略設計、詳細設計	背後の復興計画の策定・調整等 地権者等との調整	

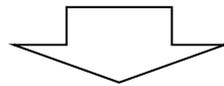
市町村	地区海岸名	堤防護岸延長(m)	主な施設	施設の高さ(T.P)		応急対策	復旧の予定						H23予算での実施内容	H24年度の実施内容等	その他の場合に詳細を記載	
				被災前現況高(m)	被災後復旧高(m)		概要計画策定	詳細計画策定	左記の実施状況	工事着工	左記の実施状況	工事完了				左記の実施状況
気仙沼市	千岩田	386	堤防、護岸	3.10	7.20	—	H23.12	H24.12	策定中	H25.9	着工予定	H29.3	完了予定	概略設計、詳細設計	背後の復興計画の策定・調整等 地権者等との調整	
気仙沼市	台の沢	277	堤防、護岸	3.10	7.20 3.10	—	H23.11	H24.12	策定中	H25.9	着工予定	H28.3	完了予定	概略設計、詳細設計	背後の復興計画の策定・調整等 地権者等との調整	
気仙沼市	最知	712	堤防、護岸	4.50	7.20	—	H23.11	H24.12	策定中	H25.9	着工予定	H29.3	完了予定	概略設計、詳細設計	背後の復興計画の策定・調整等 地権者等との調整	
気仙沼市	岩井崎	104	護岸	2.50	9.80	—	H23.11	H24.8	策定中	H25.9	着工予定	H28.3	完了予定	概略設計、詳細設計	背後の復興計画の策定・調整等 地権者等との調整	
気仙沼市	杉の下	15	防潮水門	3.90	9.80	—	H23.12	H24.10	策定中	H25.9	着工予定	H28.3	完了予定	概略設計、詳細設計	背後の復興計画の策定・調整等 地権者等との調整	
気仙沼市	亀山磯草	1,245	堤防、護岸	3.20	7.20 3.20	完了	H23.11	H24.12	策定中	H25.9	着工予定	H28.3	完了予定	応急復旧 概略設計、詳細設計	背後の復興計画の策定・調整等 地権者等との調整	
気仙沼市	磯草	139	堤防、護岸	4.50	7.00	—	H23.11	H24.12	策定中	H25.9	着工予定	H28.3	完了予定	概略設計、詳細設計	背後の復興計画の策定・調整等 地権者等との調整	
気仙沼市	高井浜大向	954	堤防、護岸	4.50	7.20 4.50	完了	H23.11	H24.12	策定中	H25.9	着工予定	H29.3	完了予定	応急復旧 概略設計、詳細設計	背後の復興計画の策定・調整等 地権者等との調整	
気仙沼市	中沢	640	堤防、護岸	4.50	7.00	完了	H23.11	H24.12	策定中	H25.9	着工予定	H29.3	完了予定	応急復旧 概略設計、詳細設計	背後の復興計画の策定・調整等 地権者等との調整	
気仙沼市	田中浜	—	離岸堤	—	—	—	H23.11	H24.8	策定中	H24.10	着工予定	H26.9	完了予定	概略設計、詳細設計	本工事	
気仙沼市	沖の田	177	堤防、護岸	3.90	9.80	—	H23.11	H24.12	策定中	H25.4	着工予定	H27.3	完了予定	概略設計、詳細設計	背後の復興計画の策定・調整等 地権者等との調整	
気仙沼市	大谷	126	堤防、護岸、人工リーフ	4.20	9.80	—	H23.11	H24.12	策定中	H25.4	着工予定	H28.3	完了予定	概略設計、詳細設計	背後の復興計画の策定・調整等 地権者等との調整	
気仙沼市	中島	1,043	堤防、護岸、離岸堤	5.50	14.70	完了	H23.12	H25.3	策定中	H25.4	着工予定	H28.3	完了予定	応急復旧 概略設計、詳細設計	背後の復興計画の策定・調整等 地権者等との調整	
気仙沼市	御崎港下の浜	84	護岸	4.49	11.20	—	H23.10	H24d第1四半期以降	策定中	H24d第2四半期以降	着工予定	H28.3	完了予定	詳細設計	本工事	
気仙沼市	気仙沼港棍ヶ浦	360	護岸、その他(陸開)	2.99	7.20	—	H23.10	H24d第1四半期以降	策定中	H24d第2四半期以降	着工予定	H26.3	完了予定	詳細設計	本工事	
気仙沼市	気仙沼港小々汐	486	護岸、その他(陸開)	2.82	7.20	完了	H23.10	H24d第1四半期以降	策定中	H24d第2四半期以降	着工予定	H26.3	完了予定	応急復旧 詳細設計	本工事	
気仙沼市	気仙沼港朝日	1,633	護岸、胸壁、その他(陸開)	3.19	7.20	完了	H23.10	H24d第1四半期以降	策定中	H24d第2四半期以降	着工予定	H26.3	完了予定	応急復旧 詳細設計	本工事	

宮城県沿岸の地域海岸分割図

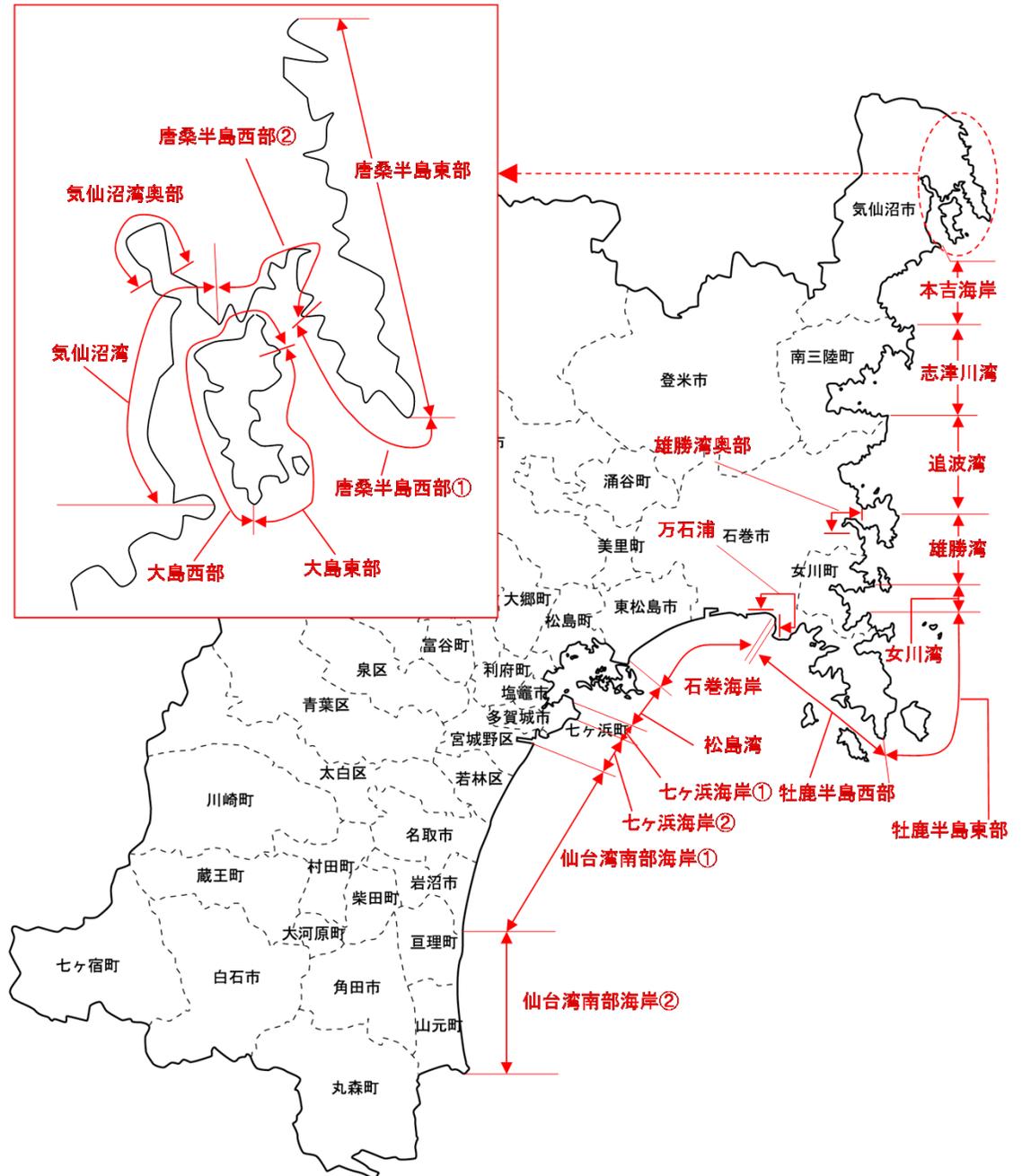
《宮城県における地域海岸の考え方》

以下の点を考慮し、同一の津波外力を設定しようと判断される一連の区間を地域海岸として設定

- 1) 湾毎の区分を基本とし、半島や離島の遮蔽効果も考慮して区分
- 2) 湾奥部における増幅等が顕著な場合は、外湾と内湾を区分。
- 3) 砂浜海岸は、大河川の土砂供給や沿岸漂砂の特性により区分。



宮城県沿岸を22の地域海岸に分割



2. 河川対策

【県・市町村管理区間】

- ① 2級水系津谷川水系など^{※1}の県・市管理区間では、全箇所^{※2}の災害査定を完了し、31箇所^{※2}で災害復旧事業を予定。そのうち、施設の被災及び背後地の状況に応じて緊急度の高い11箇所については大型土のう積み等による応急対策を完了。

本復旧については、平成23年度内に、設計、地元調整等の施工準備が整った1箇所^{※2}で着手し、完了済み。

- ② 平成24年度に、新たに16箇所^{※2}で本復旧に着手予定（累計17箇所）。

また、平成24年度内に9箇所^{※2}（累計10箇所）で本復旧完了予定。

残る箇所についても、順次、本復旧に着手し海岸堤防の整備計画及び市が策定する復興計画等と整合を図りながら逐次整備。概ね5年を目途に全箇所完了させることを目標とする。（まちづくりと一体となって実施する区間については、まちづくりと堤防整備の調整を図りながら実施。）

併せて、堤防において液状化のおそれがある箇所については対策を実施。

- ③ 平成23年度における成果

- ・ 全箇所（31箇所）で災害査定を完了
- ・ 1箇所^{※2}で本復旧に着手
- ・ 1箇所^{※2}で本復旧を完了

- ④ 平成24年度の成果目標

- ・ 新たに、16箇所^{※2}で本復旧に着手予定（累計17箇所）。
- ・ 本復旧の完了予定は、以下の通り

平成24年度末まで ： 9箇所（累計10箇所）

※1 位置図を参照

※2 一連区間の取扱い方等により、箇所数は変動しうる

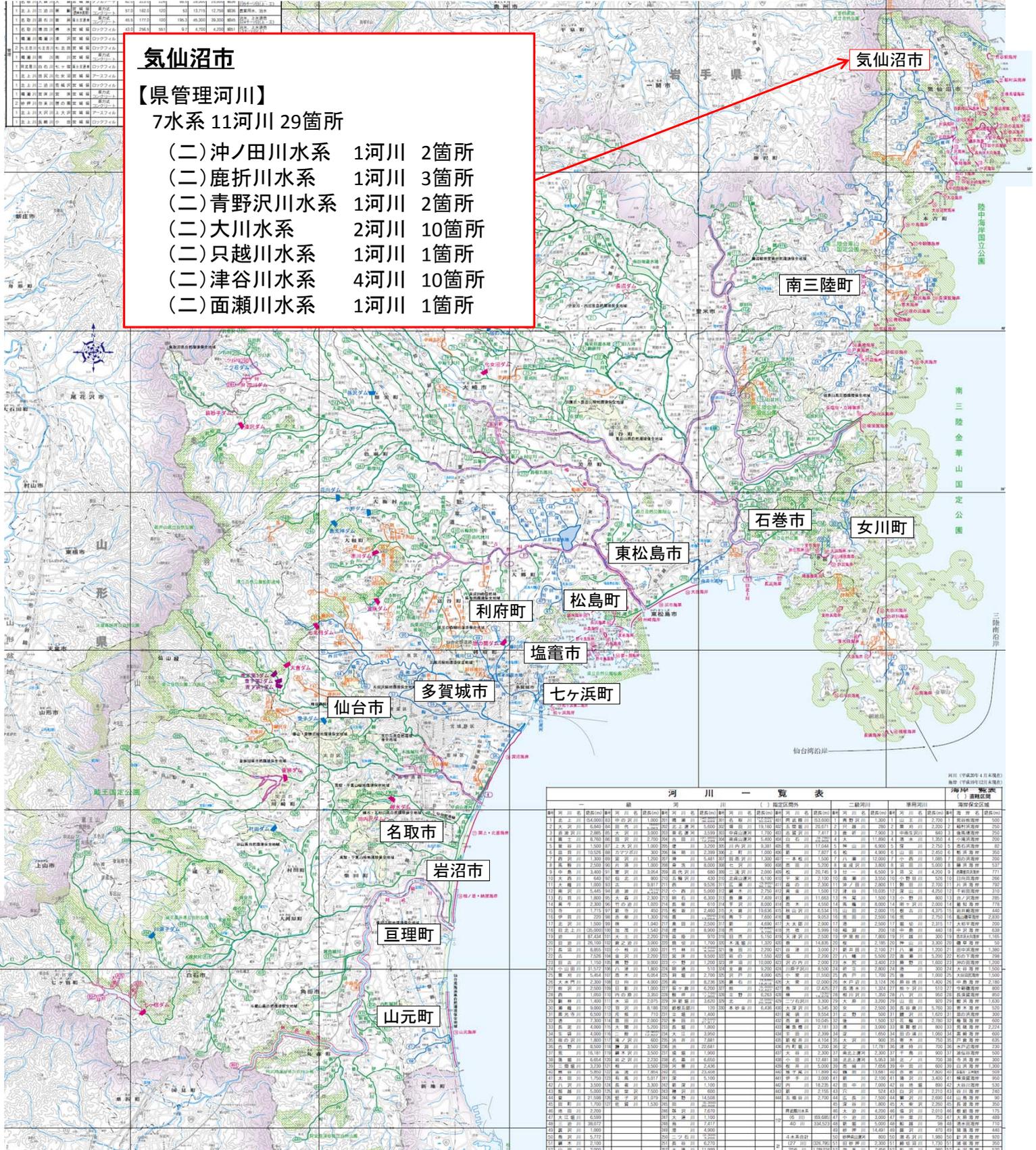
復興施策の事業計画 参考図面 河川 気仙沼市

図面：宮城県提供

河川名	延長(km)	流域面積(km ²)	平均流量(m ³ /s)	平均流速(m/s)	平均水深(m)	平均河床高(m)	平均河床傾斜(%)	平均河床組成	平均河床粗度	平均河床安定係数	平均河床安定係数(修正)
1. 大川	13.714	12.796	10.0	0.7	1.0	1.0	0.073	中	1.0	1.0	1.0
2. 只越	19.6	20.300	10.0	0.7	1.0	1.0	0.073	中	1.0	1.0	1.0
3. 津谷	19.6	20.300	10.0	0.7	1.0	1.0	0.073	中	1.0	1.0	1.0
4. 面瀬	19.6	20.300	10.0	0.7	1.0	1.0	0.073	中	1.0	1.0	1.0
5. 鹿折	19.6	20.300	10.0	0.7	1.0	1.0	0.073	中	1.0	1.0	1.0
6. 沖ノ田	19.6	20.300	10.0	0.7	1.0	1.0	0.073	中	1.0	1.0	1.0

気仙沼市
【県管理河川】
 7水系 11河川 29箇所

- (二) 沖ノ田川水系 1河川 2箇所
- (二) 鹿折川水系 1河川 3箇所
- (二) 青野沢川水系 1河川 2箇所
- (二) 大川水系 2河川 10箇所
- (二) 只越川水系 1河川 1箇所
- (二) 津谷川水系 4河川 10箇所
- (二) 面瀬川水系 1河川 1箇所



河川名	延長(km)	流域面積(km ²)	平均流量(m ³ /s)	平均流速(m/s)	平均水深(m)	平均河床高(m)	平均河床傾斜(%)	平均河床組成	平均河床粗度	平均河床安定係数	平均河床安定係数(修正)
1. 大川	13.714	12.796	10.0	0.7	1.0	1.0	0.073	中	1.0	1.0	1.0
2. 只越	19.6	20.300	10.0	0.7	1.0	1.0	0.073	中	1.0	1.0	1.0
3. 津谷	19.6	20.300	10.0	0.7	1.0	1.0	0.073	中	1.0	1.0	1.0
4. 面瀬	19.6	20.300	10.0	0.7	1.0	1.0	0.073	中	1.0	1.0	1.0
5. 鹿折	19.6	20.300	10.0	0.7	1.0	1.0	0.073	中	1.0	1.0	1.0
6. 沖ノ田	19.6	20.300	10.0	0.7	1.0	1.0	0.073	中	1.0	1.0	1.0

河川名	延長(km)	流域面積(km ²)	平均流量(m ³ /s)	平均流速(m/s)	平均水深(m)	平均河床高(m)	平均河床傾斜(%)	平均河床組成	平均河床粗度	平均河床安定係数	平均河床安定係数(修正)
1. 大川	13.714	12.796	10.0	0.7	1.0	1.0	0.073	中	1.0	1.0	1.0
2. 只越	19.6	20.300	10.0	0.7	1.0	1.0	0.073	中	1.0	1.0	1.0
3. 津谷	19.6	20.300	10.0	0.7	1.0	1.0	0.073	中	1.0	1.0	1.0
4. 面瀬	19.6	20.300	10.0	0.7	1.0	1.0	0.073	中	1.0	1.0	1.0
5. 鹿折	19.6	20.300	10.0	0.7	1.0	1.0	0.073	中	1.0	1.0	1.0
6. 沖ノ田	19.6	20.300	10.0	0.7	1.0	1.0	0.073	中	1.0	1.0	1.0

注：河川については、本県河川整備計画(案)に基づき、河川整備計画(案)の記載事項を参考にしている。

3. 下水道

① 箇所名：気仙沼終末処理場、津谷街浄化センター（※位置図を参照）

② 平成23年度における成果

気仙沼終末処理場の処理区域から発生する汚水については、同処理場とは別位置で、通常処理と同程度の処理を実施。

津谷街浄化センターについては、簡易処理（沈殿＋消毒）を実施。

③ 平成24年度の成果目標

気仙沼終末処理場の本復旧は、復興計画に基づき実施する。

津谷街浄化センターでは、平成24年度末までに簡易処理から通常処理へ移行し、復旧を完了予定。

4. 農地・農業用施設

① 被災状況

津波により約 670ha の農地及び農業用施設に甚大な被害

② 農地等の復旧

概ね 3 年以内の復旧を目指す。

- 平成 24 年度から営農が可能な農地（現在復旧中の農地を含む） 約 90ha
（沖ノ田、津谷地区等の一部農地）
- 平成 25 年度以降、順次、営農再開を目指す農地 約 580ha

（現時点における農地復旧の見通しを示したものであり、今後の地元調整等により、面積は変わり得るもの。）

③ 区画整理等検討状況

気仙沼地区等において、大区画化等の区画整理を検討しているところ。

5. 海岸防災林の再生

- ① 箇所名：旧唐桑町
- ② 海岸防災林の防潮工40mが被災。
- ③ 防潮工の、本復旧については、本年度中に着手予定。
- ④ 防潮工の本復旧は概ね3年での完了を目指す。
(保全対象：県道239号線、農地、人家（高石浜地区）)

- ① 箇所名：旧気仙沼市
- ② 海岸防災林の防潮工4,343m、林帯12.5haが被災。
- ③ 防潮工については、居住可能な家屋の残っている集落が背後に存する区間で応急復旧を代行にて実施中。本復旧については、今年度中に着手する予定。
- ④ 防潮工の本復旧及び林帯地盤の復旧は概ね5年で完了させ、樹木の植栽は、林帯地盤の復旧後、防風工等の施工が完了した箇所から順次実施し、概ね5年で完了させることとして、全体の復旧を概ね10年で行うことを目指す。
(保全対象：国道45号線、県道208号線他、農地、人家（千岩田地区）)

(なお、旧気仙沼市内、尾崎～千岩田地区、岩井崎地区、御伊勢浜地区の災害復旧事業は、特定民有林直轄治山施設災害復旧事業により、国が代行して実施する。)

- ① 箇所名：旧本吉町
- ② 海岸防災林の防潮工235m、林帯3.4haが被災。
- ③ 防潮工の、本復旧については本年度中に着手予定。
- ④ 防潮工の本復旧及び林帯地盤の復旧は概ね5年で完了させ、樹木の植栽は、林帯地盤の復旧後、防風工等の施工が完了した箇所から順次実施し、概ね5年で完了させることとして、全体の復旧を概ね10年で行うことを目指す。
(保全対象：国道45号線、農地、人家（沖ノ田地区他）)

(なお、旧本吉町内、沖ノ田地区の災害復旧事業は、特定民有林直轄治山施設災害復旧事業により、国が代行して実施する。)

- ① 箇所名：野々下・沖ノ田海岸、大谷海岸、三島海岸（国有林）
- ② 海岸防災林の防潮工1,600m、林帯15haが被災。
- ③ 被災した林帯及び防潮工については、市復興計画及び他事業との調整等踏まえ、必要な構造設計等の後、着工予定。
- ④ 防潮工の復旧及び盛土等海岸防災林の林帯地盤の復旧は概ね5年で完了させ。苗木の植栽は、林帯地盤の復旧後、防風工の施工等が完了した箇所から順次実施し、

全体の復旧を概ね10年で完了することを目指す。

（保全対象：国道45号線、JR大谷海岸駅、大谷集落等）

（なお、国有林内については、国有林野内直轄治山施設災害復旧事業等により国が直接実施する。）

6. 漁港

① 被害状況

漁港数：38 漁港

被災漁港数：38 漁港

② スケジュール

気仙沼市内の各被災38 漁港において、平成23年度末時点で、潮位によっては、岸壁の使用が可能となっている。

今後、漁港間での機能集約と役割分担の取組みを図りつつ、地域一体として必要な機能を早期に確保すべく、平成27年度中に漁港施設の復旧の完了を目指す。

7. 復興住宅（災害公営住宅）

- ① 地区名：松岩
- ② 平成 23 年度から用地の選定や整備手法等、災害公営住宅の整備に向けた準備を進めており、東日本大震災復興交付金を活用し、用地の取得造成や調査設計等に順次着手していく予定。
- ③ 平成 24 年度の成果目標
用地取得、設計、工事を順次行う。

8. 復興まちづくり

(1) 防災集団移転促進事業

① 集団移転促進事業計画の策定済地区：なし

集団移転促進事業計画の策定準備中地区：舞根2地区外20地区

② 東日本大震災復興交付金を活用して、平成24年度から集団移転促進事業計画案作成に向けた調査を開始。集団移転促進事業計画の策定、住民の合意形成等の事業化に向けた準備が整った地区において事業に着手。

③ 平成24年度の成果目標

集団移転促進事業計画の案の作成のための測量・設計等を行う。また、事業化に向けた準備が整った地区については、用地取得を行う。

(注) 集団移転促進事業計画の策定済地区とは、集団移転促進事業計画について国土交通大臣の同意を得た地区、又は復興整備計画協議会で復興整備計画に記載しようとする集団移転促進事業に関する事項について、国土交通大臣の同意を得た地区をいう。

(2) 土地区画整理

① 地区名：鹿折地区、南気仙沼地区、魚町・南町地区

② 東日本大震災復興交付金を活用して、平成23年度から事業計画案作成に向けた調査を開始。事業計画の決定、住民の合意形成等の事業化に向けた準備が整った地区において事業に着手。

③ 平成24年度の成果目標

調査・測量、土地区画整理設計、地質調査を行う。

(3) 学校施設等

① 幼稚園・小中高等学校等

(i) 公立学校

<気仙沼市立学校>

東日本大震災により被災した市立学校のうち、公立学校施設の災害復旧に係る国庫補助に申請したまたは申請予定の19校について、以下のとおり、早期の復旧を目指す。なお、甚大な被害を受けた南気仙沼小学校については、気仙沼小学校との統合を

進め、跡地については市復興計画に基づき有効的な活用を図る。また、地震により老朽化した園舎が被災し、使用不可とした唐桑幼稚園については、平成 24 年度内の移転新築の完了を目標とする。

- 比較的軽微な被害に留まる 18 校については、平成 23 年度に 12 校が事業着手し、うち 7 校が復旧完了している。また、未着手の 6 校については平成 24 年度内に復旧完了する予定としている。
- 津波被害を受け、浸水区域外への移転の検討が必要となった大谷幼稚園については、平成 24 年 4 月までに復旧場所の確定及び建築設計に着手し、平成 24 年度内の復旧完了を目標とする。

<県立学校>

気仙沼市に所在する県立学校のうち、東日本大震災により被災し、公立学校施設の災害復旧に係る国庫補助に申請した又は申請予定の 5 校について、以下のとおり早期復旧を目指す。

- 比較的軽微な被害に留まる 4 校のうち 2 校については、平成 23 年度内に事業着手し復旧した。また、残る 2 校については、平成 23 年度内に事業着手し、平成 24 年度内に復旧完了とする。
- 津波による甚大な被害を受けた 1 校については、気仙沼市南部での再建を目指し、用地の取得・造成等について関係者との調整を進めた上で、平成 29 年度末の完成を目途に本格復旧に着手することとしている。

(ii) 私立学校

東日本大震災により被災した私立学校のうち、私立学校施設の災害復旧に係る国庫補助を申請した 4 校について、以下のとおり、早期の復旧を目指す。

- 比較的軽微な被害に留まる 2 校については、平成 23 年度中に復旧完了した。
- 甚大な被害を受けた葦の芽幼稚園及び津波による甚大な被害を受けた葦の芽星谷幼稚園の 2 校については、既に事業着手して同地での復旧を進めており、葦の芽幼稚園は平成 24 年 8 月末日を目標として現在施工中であり、葦の芽星谷幼稚園は平成 23 年度中に復旧完了した。

② 公立社会教育施設（公立社会体育施設と公立文化施設を含む）

<気仙沼市立社会教育施設>

東日本大震災により被災した市立社会教育施設のうち、公立社会教育施設の災害復旧に係る国庫補助に申請したまたは申請予定の 16 施設について、以下のとおり、早期の復旧を目指す。

- 比較的軽微な被害に留まる 8 施設については、平成 24 年度内の復旧完了を目標とする。また、応急仮設住宅に用地を提供している 2 施設については、仮設住宅の用途が終了後、速やかに復旧を実施する。
- 甚大な被害を受け、隣接地への移転も含めた総合的な検討が必要となった気仙沼

図書館については、市の復興計画を踏まえ、移転整備の条件が整い次第、速やかに復旧に着手する。

- 津波による浸水及び流失の被害を受けた、中央公民館、中央公民館体育館、鹿折公民館、小泉公民館については、新たな街区配置等の推移を見ながら速やかに施設の復旧計画を策定し、平成 27 年度内の復旧完了を目標とする。また、津波により流失した気仙沼市南運動広場については、多目的運動公園整備事業等の計画を踏まえ、機能の確保を図る。

9. 土砂災害対策

①箇所名：おおほらさわ大洞沢2※①

②平成23年8月末までに、市内約440箇所の土砂災害危険箇所の点検を実施し、約10箇所で斜面の変状等を確認。降雨等により二次的な被害の恐れがある箇所等、必要に応じ土のう積みや観測等の応急対策を実施。（降雨の状況等を考慮し、随時再調査等を実施。）

③地盤が緩み少量の降雨でも崩壊等が発生するおそれがあり、重要な保全対象を有しているおおほらさわ大洞沢2の土砂災害対策について、平成24年梅雨期までを目途に緊急的な対策を完了予定。

④最大震度6弱を観測した気仙沼市では、地震により地盤が脆弱になっている可能性が高く、降雨による土砂災害の危険性が通常よりも高いと考えられるため、県と気象台が連携し、平成23年3月より土砂災害警戒情報の発表基準を引き下げて運用している。今後の降雨と土砂災害発生状況を考慮し、発表基準の適切な見直しを実施。

⑤平成23年度における成果

地盤が緩んでいるおおほらさわ大洞沢2の緊急的な対策に着手

⑥平成24年度の成果目標 平成24年梅雨期

おおほらさわ
○大洞沢2

平成24年梅雨期までを目途に重要な保全対象を有している地区の緊急的な土砂災害対策を完了予定。

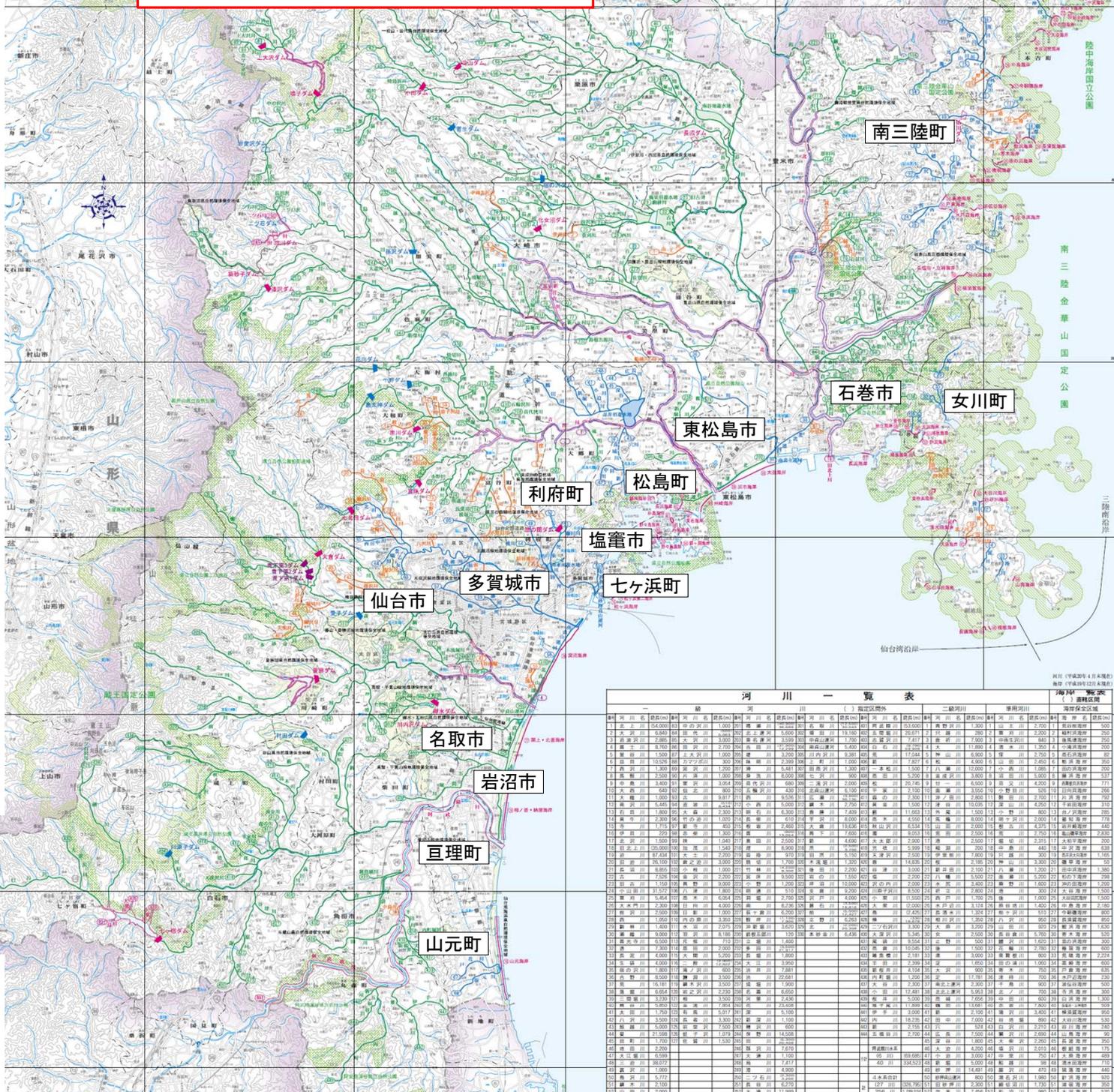
※位置図を参照

復興施策の事業計画 参考図面 土砂災害対策 気仙沼市

図面：宮城県提供
 気仙沼市

河川名	流域面積	延長	平均流量	最大流量	平均流速	最大流速	河川別
1 釜淵川	1,100	100	6.5	13,714	12.76	16.8	釜淵川
2 釜淵川	1,100	100	196.5	45,300	39.30	50.0	釜淵川
3 釜淵川	1,100	100	45.3	4,500	15.0	20.0	釜淵川

気仙沼市
【土砂災害対策】
1箇所
①大洞沢2



一 級 河 川										二 級 河 川										三 級 河 川										四 級 河 川									
河川名	延長	流域面積	平均流量	最大流量	平均流速	最大流速	河川別	河川名	延長	流域面積	平均流量	最大流量	平均流速	最大流速	河川別	河川名	延長	流域面積	平均流量	最大流量	平均流速	最大流速	河川別	河川名	延長	流域面積	平均流量	最大流量	平均流速	最大流速	河川別								
1 釜淵川	1,100	1,100	6.5	13,714	12.76	16.8	釜淵川	2 釜淵川	1,100	1,100	196.5	45,300	39.30	50.0	釜淵川	3 釜淵川	1,100	1,100	45.3	4,500	15.0	20.0	釜淵川	4 釜淵川	1,100	1,100	45.3	4,500	15.0	20.0	釜淵川								

河川名	河川		海岸		河川		海岸	
	延長	流域面積	延長	面積	延長	面積	延長	面積
釜淵川	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100

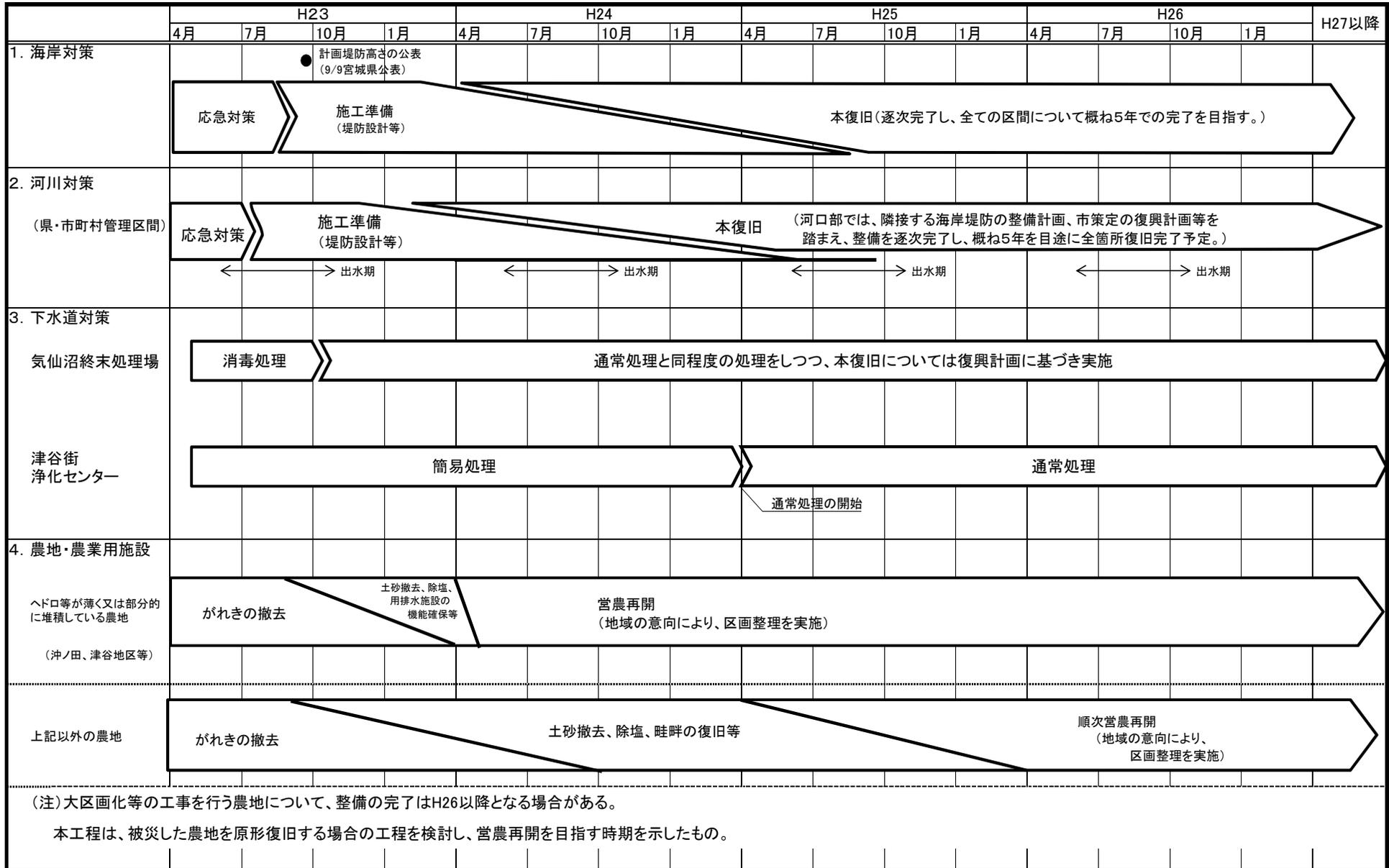


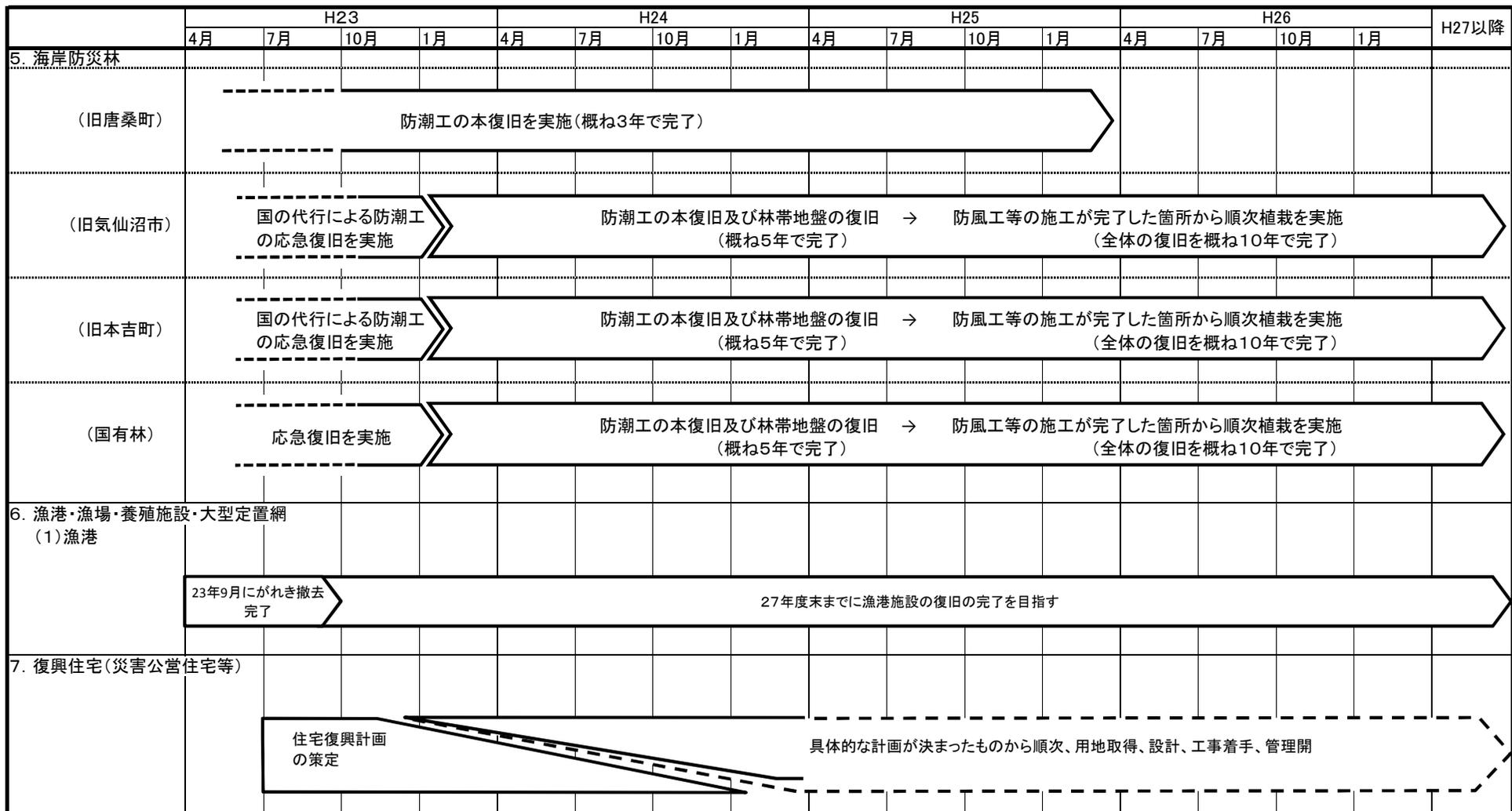
地名	座標	地名	座標	地名	座標
釜淵川	1,100	釜淵川	1,100	釜淵川	1,100

10. 災害廃棄物の処理

- ① 東日本大震災においては、地震による大規模な津波及び建物の倒壊等により膨大な量（1,367千トン）の災害廃棄物が発生。
- ② 現在住民が生活している場所の近くの災害廃棄物については、平成23年8月までに仮置場へ概ね搬入した。今後はその他の災害廃棄物の仮置場への移動を平成24年12月までを目途に完了させる。なお、平成24年4月2日現在、全ての災害廃棄物の99%の仮置場への移動を完了している。
- ③ 損壊家屋等の解体により生じる災害廃棄物の仮置場への移動については、平成25年3月までを目途に完了させる。
- ④ また、中間処理・最終処分については、腐敗性等がある廃棄物を速やかに処分しつつ、平成26年3月までを目途として処分を行う。なお、木くず、コンクリートくずほか再生利用を予定しているものについては、劣化、腐敗等が生じない期間で再生利用の需要を踏まえつつ適切な期間を設定する。

工程表(宮城県気仙沼市)





	H23				H24				H25				H26				H27以降
	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	
8. 復興まちづくり (1) 防災集団移転																	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 集団移転促進事業計画案作成に向けた調査を開始 集団移転促進事業計画の策定、住民の合意形成等の事業化に向けた準備が整った地区において事業に着手 </div>
(2) 土地区画整理																	
(3) 学校施設等																	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 事業計画案作成に向けた調査を開始 事業計画の決定、住民の合意形成等の事業化に向けた準備が整った地区において事業に着手 </div>
幼稚園・小中高等学校等 <市立学校>																	
比較的軽微な被害に留まる学校の復旧	校舎等の本格復旧																
基大な被害を受けた学校の復旧	校舎等の本格復旧																
<県立学校>																	
比較的軽微な被害に留まる学校の復旧	校舎等の本格復旧																
基大な被害を受けた学校の復旧	応急仮設校舎等の建設								校舎等の本格復旧								

	H23				H24				H25				H26				H27以降
	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	
<私立学校>																	
比較的軽微な被害に留まる学校の復旧	校舎等の本格復旧																
甚大な被害を受けた学校の復旧	校舎等の本格復旧				※津波による甚大な被害を受けた葦の芽幼稚園及び葦の芽星谷幼稚園の2校については、既に事業着手して同地での復旧を進めており、葦の芽幼稚園は平成24年8月末日を目標として現在施工中であり、葦の芽星谷幼稚園は平成23年度中に復旧完了した。												
公立社会教育施設(公立社会体育施設・公立文化施設を含む)																	
<市立社会教育施設>																	
比較的軽微な被害に留まる社会教育施設の復旧	施設の本格復旧																
甚大な被害を受けた社会教育施設の復旧	施設の本格復旧																
	※津波による被害を受けた中央公民館、中央公民館体育館、鹿折公民館、小泉公民館については、平成27年度までの復旧を目標とする。																
9. 土砂災害対策																	
	土砂災害危険箇所の点検等 緊急的な土砂災害対策の実施 (※)土砂災害警戒情報の発表基準を引き下げて運用																
10. 災害廃棄物の処理																	
	(住民が生活している場所の近くの災害廃棄物) (その他の災害廃棄物) (中間処理・最終処分) (木くず、コンクリートくずの再生利用)																